

器01 手術台及び治療台
一般医療機器 汎用電動式手術台 (36867020)

特定保守管理医療機器

手術台 V A C B - 3 0 0 6 B

【警告】

- 患者の任意の体位を確保するためにアクセサリで支持するときは、常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因になります。]
- 他社製アクセサリ等を取り付けて使用する時は、ご購入店又は弊社に相談すること。[手術台のサイドレール寸法が異なると使用できません。]

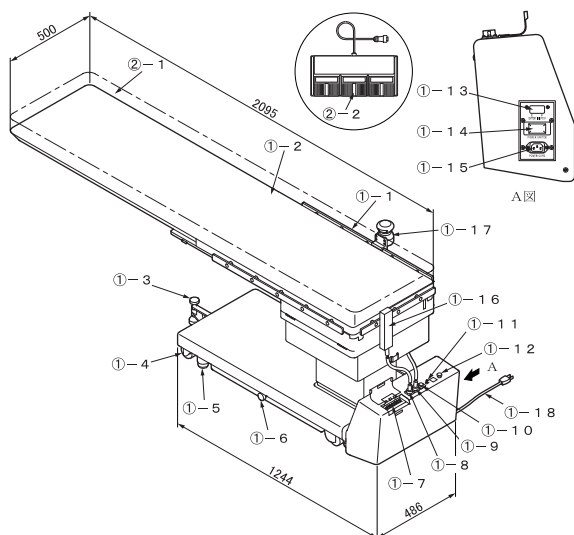
【禁忌・禁止】

- 手術台の移動及び設置
手術台を移動及び設置するときは、次の事項をしないこと。
[転倒するおそれがあります。]
1-1 凹凸のある床面に設置すること。
1-2 位置を高くするために、手術台の下に当て物をいれること。
1-3 患者を乗せた状態でブレーキ解除をすること。
- 電源コードの取扱い
電源コードの上に重量物を置いたり、キャスター付の機器で乗り越えたりしないこと。[電源コードが破損して火災又は感電事故を起こすおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図

①手術台本体 ②手術台付属品



①-1	サイドレール	①-11	等電位化端子
①-2	テーブルトップ	①-12	緊急停止スイッチ
①-3	補助ブレーキ	①-13	バッテリーインジケータ
①-4	キャスター	①-14	電源スイッチ
①-5	ブレーキ	①-15	電源用コネクタ
①-6	非常用ブレーキ解除ハンドル	①-16	操作ボックス
①-7	予備スイッチ	①-17	ハンドコンソール
①-8	操作ボックスコネクタ	①-18	電源コード
①-9	ハンドコンソールコネクタ	②-1	マットレス
①-10	フットスイッチコネクタ	②-2	フットスイッチ

注：番号は1. 外観図の番号に対応

商品コード	商品名
18-045-01	電源コード1. (4.5m)
18-443-20	3501, 6300, 5602 シリーズ用フットスイッチ (国内・アジア仕様)
18-480-10	V A C B - 3 0 0 6 B

2. 質量

本体：385 kg

3. 電氣的定格

定格電源電圧 : AC100-240V
定格電源周波数 : 50-60Hz
電源入力 : 400VA
バッテリー電源電圧 : DC24V
バッテリー連続作動時間 : 充電満了後、約 40 分 (注)
バッテリー充電時間 : 約 10 時間 (注)
注：使用条件により変わります。

4. 機器の分類 (JIS T 0601-1:2012)

電撃に対する保護の形式による分類：クラス I 機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B 形装着部
水の有害な侵入に対する保護の程度の分類：I P X 4
本製品は EMC 規格 JIS T 0601-1-2：2012 に適合

5. 使用環境

周囲温度範囲：10℃～40℃
相対湿度範囲：30%～75%
気圧範囲：700hPa～1060hPa

6. 機能

電動

- 昇降範囲
最高位 : 1060mm
最低位 : 704mm
- 縦転角度
頭下がり : 20°
頭上がり : 20°
- 横転角度
左下がり : 20°
右下がり : 20°
- ブレーキ
固定/解除
- 自動水平復帰
縦転/横転

取扱説明書を必ずご参照ください。

- ⑥ その他の電動機能 スライドロック解除
- ⑦ 操作機器 操作ボックス／ハンドコンソール／予備スイッチ
／緊急停止スイッチ／フットスイッチ
(フットスイッチ仕様)

手動

- ① 最大スライド量 縦方向：710 mm
横方向：200 mm
- ② その他の手動機能 非常用ブレーキ解除ハンドル
／補助ブレーキ

7. 作動原理

手術台は電動油圧駆動で、オイルタンク・ポンプモーター・バルブ・シリンダー等の油圧機器で構成しています。操作ボックスのコントロールによりポンプモーターが作動し、オイルタンクの作動油を作動する機能のバルブを介してシリンダーへ送ります。シリンダーが作動すると、シリンダーと連動しているテーブルの機械部分が作動するので手術台が作動します。シリンダー内の作動油が限界に達すると、シリンダーの動きは停止して手術台の作動が停止します。

【使用目的又は効果】

本品は手術が必要な部位の大部分に適応するよう改良された完全移動型手術台（汎用）であり、コンセント電源式・電池電源式の併用式のものであります。

【使用方法等】

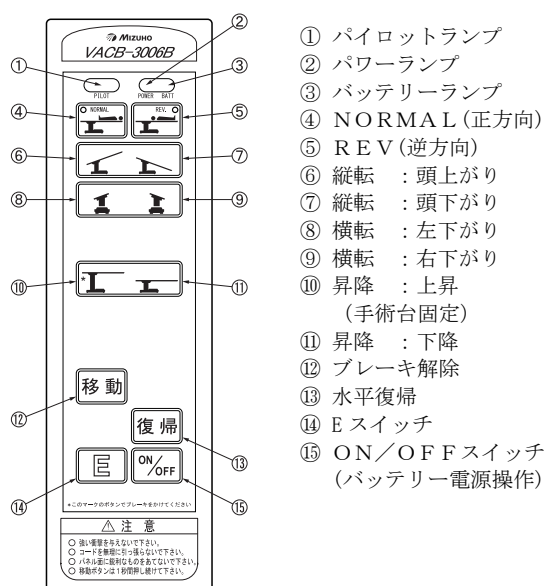
詳細な使用方法是取扱説明書をご参照ください。

1. 電源の入れかた（使用前）

- 1-1 電源コードを手術台本体の電源用コネクタと手術室の医用コンセントに差込みます。
- 1-2 手術台本体の電源スイッチを ON にするとバッテリーインジケータと操作ボックスのパワーランプが点灯して電源が入ります。（バッテリー使用時は操作ボックスのバッテリーランプも点灯します。）
注：消費電力軽減のため ON/OFF 機能が作動し、電源が OFF になっている場合は、電源を入れてください。

2. 操作ボックスの使い方（使用中）

操作ボックスは E スイッチを押しながら機能スイッチを押します。スイッチを押す間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると停止します。（下図参照）

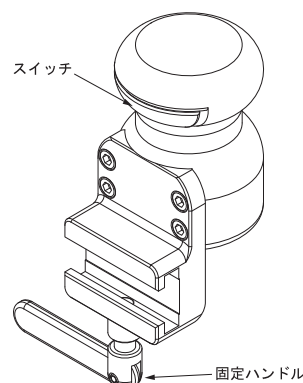


- ① パイロットランプ
- ② パワーランプ
- ③ バッテリーランプ
- ④ NORMAL (正方向)
- ⑤ REV (逆方向)
- ⑥ 縦転：頭上がり
- ⑦ 縦転：頭下がり
- ⑧ 横転：左下がり
- ⑨ 横転：右下がり
- ⑩ 昇降：上昇
(手術台固定)
- ⑪ 昇降：下降
- ⑫ ブレーキ解除
- ⑬ 水平復帰
- ⑭ E スイッチ
- ⑮ ON/OFF スイッチ
(バッテリー電源操作)

18-480-10 : V A C B - 3 0 0 6 B

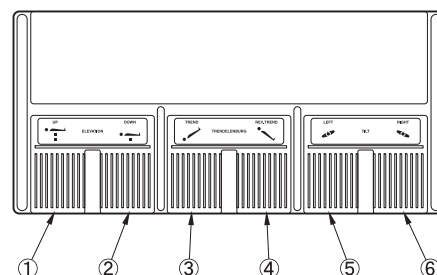
3. ハンドコンソールの使い方（使用中）

- ハンドコンソールは電源 ON (注) 及び縦横スライドを操作します。
- 3-1 ハンドコンソールのスイッチを押します。
- 3-2 テーブルトップを縦又は横方向に移動します。（下図参照）
注：バッテリー電源使用時のみ



4. フットスイッチ（フットスイッチ仕様）の使い方（使用中）

- フットスイッチは機能スイッチを押します（踏みます）。スイッチを押す（踏む）間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると作動が停止します。（下図参照）



- ① 昇降：上昇 ③ 縦転：頭下がり ⑤ 横転：左下がり
- ② 昇降：下降 ④ 縦転：頭上がり ⑥ 横転：右下がり

5. 電源の切りかた（使用后）

- 手術台本体の電源スイッチを OFF にするとバッテリーインジケータと操作ボックスのパワーランプが消灯して電源が切れます。（バッテリー使用時は操作ボックスのバッテリーランプも消灯します。）

6. バッテリー充電のしかた

- 6-1 電源コードを手術台本体の電源用コネクタと手術室の医用コンセントに差し込みます。
- *6-2 充電中、手術台本体のバッテリーインジケータの黄色部分が順に点滅します。
- *6-3 充電が完了すると、バッテリーインジケータの黄・緑が順に点滅します

【使用上の注意】

詳細な注意事項は取扱説明書をご参照ください。

1. 警告

- ① 操作ボックスによる操作は NORMAL (正方向) 又は REV (逆方向) の位置を確認してから実施してください。横転の機能が逆方向に作動します。
- ② スライド機能の操作はテーブルトップが水平位置であることを確認してください。水平以外の位置では作動しません。
- ③ 締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が動いたり、外れたりして、患者に障害がおきるおそれがあります。
- ④ 併用する機器やアクセサリを使用するときは、当該機器の添付文書及び取扱説明書を読んで影響を確認してください。誤った使用法は患者・操作者及び手術台・併用する機器やアクセサリに悪影響を及ぼします。

取扱説明書を必ずご参照ください。

2. 注意

- ① 併用する他の医用電気機器から電磁的影響による誤作動が発生することがあります。
- ② 手術台の操作中に、テーブルトップの裏側に手を入れないこと。手や指を挟んで怪我をすることがあります。
- ③ テーブルトップが水平位置にあるとき、テーブルトップを押すと、スライド方向に動くことがあります。
- ④ 非常用ブレーキ解除ハンドルを回したら、必ず下記の操作を行ってください。手術台を固定できません。
 - ④-1 非常用ブレーキ解除ハンドルを LOCK 方向に回す。
 - ④-2 操作ボックスでブレーキ解除の操作を実施する。
- ⑤ 非常用ブレーキ解除ハンドルを UNLOCK の状態で、縦転・横転などの機能を操作しないでください。テーブルトップが作動して患者が転落するおそれがあります。
- ⑥ 使用条件によりバッテリーの寿命は大きく変わります。短期間使用で頻繁に充放電が繰り返されるとバッテリーの劣化が早まる可能性がありますので、週 1 回充電（週末の充電）を実施してください。
充電完了まで最長 10 時間程度掛かります。
- ⑦ 手術台使用後に手術台下部のバッテリーインジケータが^⑧赤のみ点灯している場合は、直ちに充電を行ってください。
充電不足になると AC 電源でのご使用は頂けませんが、バッテリーでのご使用はできなくなります。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管環境

周囲温度範囲：－10℃～50℃
相対湿度範囲：10%～85%（結露なし）
気圧範囲：700hPa～1060hPa

2. 耐用期間

指定した保守点検及び適切な保管をした場合：10 年（注）
[自己認証（弊社データ）による]
注：耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品（マットレスも含む）の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。
但し、一般市販品の部品については、製造元の事情（製造期間終了・製造中止等）により、耐用期間内であっても部品供給による交換ができなくなる場合があります。

3. 定期交換部品

部品名	交換時期(注)
バッテリー	2 年
操作ボックス	4～6 年
キャスター	5～7 年
ブレーキゴム	3～5 年
電源コード	5～7 年

注：上記は目安の期間です。使用条件により交換期間が変わります。

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

使用者は手術台の使用前・使用後に必ず下記点検事項及び清掃・消毒を実施してください。

1. 使用前の点検事項

- ① マットレス
マットレスに破損がないか。
- ② テーブルトップ
テーブルトップに破損がないか。
- ③ 油漏れ
床又は手術台に作動油が付着していないか。
- ④ 電源コード及び電源プラグ
電源コード導線の露出又は電源プラグの破損がないか。

- ⑤ バッテリー充電状態
バッテリーは充電された状態か。
- ⑥ 電源スイッチ
電源スイッチを ON にして、パワーランプが点灯するか。
- ⑦ 操作ボックス・ハンドコンソール及び予備スイッチ
操作ボックス等のスイッチを押して、すべての機能が正常に作動するか。
- ⑧ テーブルトップのガタ
テーブルトップ両端を持って上下左右に揺すった時にガタがないか。

2. 使用後の点検事項

- ① マットレス
マットレスに破損又は汚れがないか。
- ② テーブルトップ
テーブルトップに破損又は汚れがないか。
- ③ 油漏れ
床又は手術台表面に作動油が付着していないか。

3. 清掃・消毒の手順

- 3-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。
- 3-2 使用する消毒剤の表示又は説明書の内容を確認してください。
- 3-3 血液・薬剤・汚物等の汚れを水で拭き取り、消毒剤を浸したガーゼ等で清拭してください。

4. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは下記の処置を行い、ご購入店又は弊社に連絡してください。

- 4-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。
- 4-2 本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をしてください。

＜業者による保守点検事項＞

本装置を安全に使用するために、弊社及び弊社が認めた業者による年 1 回の定期点検を実施してください。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能の低下を招くおそれがあります。
定期点検を希望される場合はご購入店又は弊社にお問い合わせください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社
TEL 03(3815)3097

製造業者：ミズホ株式会社 千葉工場

【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから 1 年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。

取扱説明書を必ずご参照ください。